

名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクト成果報告  
シンポジウムのプログラム

主催： 名古屋大学 情報基盤センター，太陽地球環境研究所，地球水循環研究センター  
日時： 平成 27 年 6 月 3 日（水）13:30-18:30  
場所： 名古屋大学 ES 総合館 1 階 ES ホール

13:30-13:40 開会の挨拶 伊藤 義人（情報基盤センター長）

座長 石井克哉、荻野正雄

13:40-14:00 渡邊 威（名古屋工業大学）

「相互作用する粒子系の乱流輸送に関する大規模シミュレーション」

14:00-14:20 石原 卓（名古屋大学）

「超多自由度複雑流動現象解明のための高効率な並列計算コード開発」

14:20-14:40 木村 芳文（名古屋大学）

「安定成層乱流の 2 次元性・3 次元性とエネルギー輸送」

14:40-15:00 萩田 克美（防衛大学校）

「大規模系における高品位な HPC 活用可視化技法の検討」

15:00-15:10（休憩）

座長 坪木和久

15:10-15:30 辻 義之（名古屋大学）

「気象スケール壁乱流への凍結乱流仮説の応用と展開」

15:30-15:50 相馬 一義（山梨大学）

「雲解像モデルを用いたアジアメガシティの都市気象シミュレーション」

15:50-16:10 草野 完也（名古屋大学）

「電磁流体力学的エネルギー緩和現象のシミュレーション研究」

16:10-16:30 梅田 隆行（名古屋大学）

「無衝突プラズマ中のケルビン-ヘルムホルツ不安定におけるイオンのジャイロ運動効果の研究」

16:30-16:40（休憩）

座長 草野完也、梅田隆行

16:40-17:00 藤本 桂三（国立天文台）

「開放境界を用いた磁気リコネクションの大規模粒子シミュレーション」

17:00-17:20 深沢 圭一郎（京都大学）

「惑星磁気圏超並列高効率 MHD シミュレーションの開発」

17:20-17:40 加藤 雄人（東北大学）

「変動惑星圏シミュレーション」

17:40-18:00 三宅 洋平（神戸大学）

「超並列粒子コードを用いたジオ・スペースプラズマ理工学シミュレーション」

18:00-18:20 松清 修一（九州大学）

「無衝突衝撃波遷移層における微視的不安定性の多次元実パラメータ計算」

18:20-18:30 全体討論

閉会の挨拶

19:00-20:30 懇親会

【ポスター展示】

三浦 英昭 (核融合科学研究所)

「拡張電磁流体モデルによる乱流数値シミュレーション」